

総合整備計画書

北海道 中札内村 元更別辺地
(辺地の人口 54人、面積 16.9 k m²)

1. 辺地の概況

- (1) 辺地を構成する町村又は字の名称
河西郡中札内村元更別、南札内
- (2) 地域の中心の位置
河西郡中札内村元更別東2線343番地4
- (3) 辺地度点数
188点

2. 公共的施設の整備を必要とする事情

- ・ 農業水利施設 ～ この地域は、本村の南部に位置し、公共施設及び福祉施設から遠隔の地で、他の地域に比べ著しく整備が遅れている地域である。また、用水系統の根元に当たる札内川導水路において、管体の破損による漏水が発生するなど多大な労力を要している状況である。
国営応急対策特別事業に対し、令和4年度以降に支払うべき村負担金について、辺地債を充当する。
- ・ 林 道 ～ 橋梁点検の結果、桁・床版の腐食等が発見され、道路橋の機能に支障を生じる可能性があることから、早期に措置を講ずべき状態である。
林道点検診断・保全整備事業に対し、辺地債を充当する。
- ・ 給 水 施 設 ～ 札内川園地給水施設は、老朽化による倒壊の危険性がある。また、大雨時には井戸水の濁りが解消せず、飲料水として使用できないことがあるため、安全で安心して使用できる飲料水の確保が課題となっている。
また、今後予定しているトイレ・炊事場整備後の水量確保が難しいことから、令和5年度以降に給水タンクの大型化と浄化装置の新設が必要である。
- ・ トイレ・炊事 ～ 札内川園地トイレは、建築から相当年数経過（バンガローサイトトイレ昭和54年建築、キャンプサイト平成3年建築）しており、経年劣化に伴うひび割れ等がみられる。
札内川園地炊事場は、平成28年の台風被害によりバンガローサイト炊事場を失っており、キャンプ場利用者に対して炊事場が不足している状況である。
利用者の安全や利便性向上を図るため、トイレ及び炊事場の整備が必要である。
- ・ 公共牧場施設 ～ 大規模草地育成牧場は当村の公共牧場であるが、近年は酪農家の規模拡大による多頭化経営が進んでおり、受け皿としての牧場整備が喫緊の課題となっている。
既存の施設では、受け入れできず村外の牧場に預託している状況である。
バンカーサイロ及び堆肥舎等を整備し、村内の育成牛を十分に預託できる環境を整える必要がある。
また、草地造成を行い採草地の面積を増加させることで、増頭分の飼料確保を図る。

3. 公共的施設の整備計画

令和4年度から 令和8年度までの 5年間

(単位：千円)

施設名	事業主体名	事業費	財源内訳		一般財源のうち辺地対策事業債の予定額
			特定財源	一般財源	
農業水利施設 (国営応急対策特別事業)	中札内村	5,951		5,951	3,800
林 道 (林道点検診断・保全整備事業)	中札内村	(9,229) 7,000	(4,488) 3,570	(4,741) 3,430	(4,700) 3,400
給 水 施 設 (札内川園地給水施設整備事業)	中札内村	(28,490) 32,764	12,015	(16,475) 20,749	(16,400) 20,700
トイレ炊事場 (札内川園地トイレ炊事場整備事業)	中札内村	(139,634)	(14,120)	(125,514)	(125,500)
公共牧場施設 (道営草地畜産基盤整備事業)	中札内村	(368,258)		(368,258)	(368,200)
合計		(551,562) 45,715	(30,623) 15,585	(520,939) 30,130	(518,600) 27,900